

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	世界環境会議開催経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度	担当課室	地球環境課	課長 杉中 淳			
会計区分	一般会計	施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3号	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	世界環境会議(地球環境行動会議(GEA)国際会議)は、内外の環境、開発、教育等の幅広い分野の有識者の参加を得て、我が国から世界に向けて環境・開発分野での構想や政策提言を発信する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地球環境行動会議(GEA)国際会議を平成23年10月頃東京にて開催するために必要な経費。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	—	20	—	7	—
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	—	11	—	7	—
		執行額	—	6	—		
	執行率(%)	—	51.4%	—			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	(年度)
	本件会議にて、内外の環境、開発、教育等の幅広い分野の有識者に対し、我が国から世界に向けて環境・開発分野での構想や政策提言を発信できた。	成果実績	人		64		
		達成度	%		71%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	・地球環境行動会議(GEA)国際会議実施	活動実績 (当初見込み)			1 (1)		— () ()
単位当たりコスト	6百万円/1回	算出根拠	執行額÷活動実績				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費 目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	世界環境会議開催経費	6,819	—				
	計	6,819	—				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	×	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	毎回GEAから関係省が招集され国際会議への支出を求められている。昨年6月に当課より西村政務官(当時)に本件予算を付け続けるべきか相談したところ、実績通りの額で進めるようにとの指示があったため、今回も同額で実施するが、NGOであるGEAの国際会議への支出は、国民のニーズが高い国が実施すべき事業とは思えない。
	×	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本件事業の会計処理及び契約は全て環境省が一括して行っており、当省は旅費を環境省経由で支出している。したがって、当省が関与できる限りで単位あたりコストの削減に努めてはいるものの、現行のシステムでは、資金の流れの中間段階での支出や、支出先の選定について、当省の関与する余地はない。
	△	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	△	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	△	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	△	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	×	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本件国際会議は、国の予算に頼らなくても、GEAが自ら資金を調達して開催するなど、他に実効性の高い手段はあると思われる。会議の成果については、報告書が配布されるものの、特にフォローアップしている様子はなく、十分に成果物が活用されているかは疑問である。他方、当省は旅費の支出とレセプションの開催、他省は予算の拠出のみと、役割分担は明確になされている。
	×	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	△	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	幹部レベル及び要すれば政務と相談の上、見直しを進めていく。		
予算監視・効率化チームの所見			
	—	—	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
GEAは、92年の国連環境開発会議(UNCED)開催を控え、91年に、竹下元総理を中心に海部元総理、平岩経団連会長(当時)の3名が発起人となり、地球環境問題の解決と持続可能な開発に貢献することを目的として設立されたNGO。政界、経済界、学界の有力者が構成員。(初代会長は竹下元総理、2代目会長は海部元総理、3代目会長は平岩経団連名誉会長、現会長は斎藤十朗元参議院議長。事務局は東京桜田ビル内)。国際会議開催にあたり、GEAから外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省の6省に対し各種支援要請がなされる。			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					